

参加者へのご案内

1. 参加者へのご案内

本年会は現地と一部プログラムを後日オンデマンドにて配信をいたします。
ライブ配信はございません。

1) 現地開催

2) 後日オンデマンド配信（承認を得られていないセッション等を除く）

配信期間：11月21日（火）～12月22日（金）17:00まで

●ご来場の前に

現地参加を予定されている参加者・演者・座長・協賛企業の皆様におかれましては、安全・安心な年会の開催成功に向け、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の項目にご協力をお願いいたします。

来場前にご自身で検温するとともに体調の異常がないか確認し、以下の場合はご来場をお控えください。

- ・発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難がある場合
- ・新型コロナウイルス感染者もしくは濃厚接触者として、自宅等での待機を指示されている場合

2. 会期

現地開催：2023年11月3日（金・祝）～5日（日）

オンデマンド配信：2023年11月21日（火）～12月22日（金）17:00まで

※会期当日、会場で収録したセッション動画をWEB閲覧用に編集しオンデマンド配信いたします。

3. 参加受付について

場所：仙台国際センター展示棟 1F ホワイエ ※東北大学百周年記念会館 川内萩ホールに総合受付・参加受付はございません。

時間：11月3日（金・祝） 7:40～17:30

11月4日（土） 7:50～17:30

11月5日（日） 8:00～14:00

●現地では、参加登録は行っておりません。

参加受付には、事前に「参加登録」が必要となります。

「参加登録」がまだの方は、事前に本大会ホームページよりお済ませください。

現地での「参加登録」はございません。

ネームカードは参加受付にて発券いたします。

事前にご案内いたしました、参加登録用QRコードをご持参ください。

QRコードをスキャンしていただき、ネームカードをお受け取りください。

【直前・当日参加登録】

参加区分	参加費
会 員	15,000円
非会員	23,000円
学生（会員）	2,000円（学生証の提示が必要）
学生（非会員）	5,000円

・直前・当日参加登録のお支払いは、クレジットカードのみとなります。

・直前・当日参加登録された方へのプログラム集の郵送は、会期後となる場合がございます。
発送時期は改めてご連絡いたします。

※当日、日本医療薬学会に入会されると、会員の参加登録費で年会にご参加いただけます。『日本医療薬学会入会受付』にて、手続きを行ってください。

●ストラップとネームホルダー

当日、ネームカードお渡し時にご用意いたしますので、会場内では指定のネームカードケースに入れたネームカードを必ずご着用ください。ネームカードのない方のご入場は、お断りします。

●参加証明書

年会ホームページ「参加登録」ページ内の「サービスカウンター」よりご自身でダウンロードいただけます。郵送はいたしませんので、必ず発行期間中にご自身でダウンロードいただきますようお願いいたします。

〈参加証明書発行期間〉

2023年11月6日（月）正午～12月22日（金）23:59

※期間を過ぎての発行忘れ、紛失のお問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

4. オンデマンド視聴をされる方

●参加登録をお済ませください。

現地参加のため参加登録がお済の方は、再度の参加登録は不要です。

●閲覧方法

- ・現地開催後に、大会ホームページのTOPページに、「オンデマンド閲覧サイト」のボタンを作成いたしますので、そちらから配信サイトへ移動してください。
- ・その他詳細は年会ホームページ、および参加登録時のメールのご案内をお送りさせていただきます。

5. オンデマンド配信視聴時の注意事項

本会の配信にて掲載されている全ての内容の著作権は日本医療薬学会に帰属します。

著作権法および関連法律、条約により私的使用などを明示的に認められている範囲を超えて、本サイトの掲載内容（文章、画像、映像、音声など）の一部および全てについて、事前に許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造する事は、著作権侵害となり、法的に罰されることがあります。

このため、著作権者からの許可無く、掲載内容の一部および全てを複製、転載、または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

6. 懇親会

新型コロナウイルス感染状況を鑑み、本年会での懇親会は開催いたしません。

7. (一社) 日本医療薬学会入会受付・年会費の支払い

(一社) 日本医療薬学会への入会・年会費の支払いを希望される方は、『日本医療薬学会受付（仙台国際センター 展示棟 1F ホワイエ）』にて、手続きを行ってください。

8. 単位認定について

(1) 日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師、がん専門薬剤師、薬物療法専門薬剤師、地域薬学ケア専門薬剤師の受講単位について

日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師、がん専門薬剤師、薬物療法専門薬剤師、地域薬学ケア専門薬剤師の各認定制度では、本年会への参加を認定や更新申請時の要件の一部として、受講単位を付与しています。各認定および更新申請の際には、本年会の年会ネームカードのコピー、または参加証明書が必要になりますので、大切に保管してください。

(2) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度集合研修単位について

本年会では、現地参加者のみ、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の認定対象となります。

【単位数】11月3日（金・祝）、11月4日（土）、11月5日（日）：各3単位

研修受講シールの配布は廃止され、薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードの読み取り方式とな

ります。入場時と退場時に薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードを読み取ることで交付となります。

〈日本薬剤師研修センター受講単位の受付について〉

受付にあたっては、**各日とも最初から最後まで参加された方のみ**、単位交付対象となります。

下記の入場、退場時間をご確認の上、薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードの読み取りをしてください。

受付場所：仙台国際センター展示棟 1F ホワイエ「日本薬剤師研修センター受講単位受付」

受付日時：11月3日（金・祝） 入場受付 8:00 ～ 9:00

退場受付 17:50 ～ 18:35

11月4日（土） 入場受付 8:00 ～ 9:00

退場受付 17:50 ～ 18:35

11月5日（日） 入場受付 8:15 ～ 9:00

退場受付 15:10 ～ 16:00

薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードを必ず持参してください。

* 薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードの発行については、日本薬剤師研修センターのホームページをご確認ください。

(3) 日病薬病院薬学認定薬剤師制度について

本年会は、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定対象となります。

単位数：セッション毎

取得方法：対象セッションを開始から終了まで聴講または視聴いただいた後、運営事務局で視聴履歴と単位認定要件を確認します。セッション毎に全ての条件を満たした場合、取得いただけます。**現地参加でもセッション毎に入退出管理を行います。**

※**現地では研修シール交付は行いません。**オンデマンド配信期間終了後、運営事務局にて全ての聴講履歴を照合し、取得条件を満たした単位を対象に、ご登録された住所宛てに郵送します。再送や再発行はいたしません。
対象セッション：詳細は年会ホームページをご参照ください。

・下記 (4) 日本病院薬剤師会専門薬剤師・認定薬剤師の「講習会受講証」には本シールを貼付する必要があります。

(2) 「日本薬剤師研修センター」の研修認定薬剤師制度集合研修単位と、(3) 「日病薬病院薬学認定薬剤師」の研修単位シールは、**同日の重複発行はできません。**

「日本薬剤師研修センター」受講単位を申請された場合、同日に行われたプログラムを当日聴講、後日オンデマンド視聴されても日病薬病院薬学認定薬剤師の研修単位は取得できませんのでご注意ください。

(4) 日本病院薬剤師会の各専門領域の認定薬剤師の認定申請を目指す方へ

本年会の次表のシンポジウムは、日本病院薬剤師会が認定する「各専門領域の講習会」として承認されています。単位認定を希望される方は、年会ホームページ各種単位認定についてをご確認の上、「講習会受講証」を取得してください。なお、申請時には日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位シールもあわせて必要になります。

※研修シール同様、現地では「講習会受講証」の交付は行いません。

領域	該当セッション	セッション名	日時	会場
がん	がん専門薬剤師認定委員会企画シンポジウム	がん専門薬剤師の薬学的介入のポイント～臨床・画像検査の有効活用と患者の訴えから一歩踏み込んだ提案～	11/4 (土) 15:50～17:50	第1会場 仙台国際センター 会議棟 2F 大ホール
感染制御	シンポジウム1	この先12年に向けた感染症領域に関わる薬剤師の方向性	11/3 (金・祝) 15:50～17:50	第1会場 仙台国際センター 会議棟 2F 大ホール
がん	シンポジウム3	「外来腫瘍化学療法診療料に向けた曝露対策患者指導」への新たなエビデンス	11/3 (金・祝) 13:35～15:35	第2会場 仙台国際センター 会議棟 2F 橘
精神科	シンポジウム11	精神科領域のあらゆる場面における薬剤師の役割を考える	11/3 (金・祝) 9:00～11:00	第5会場 仙台国際センター 会議棟 2F 桜2
妊婦・授乳婦	シンポジウム15	授乳と薬～専門・認定薬剤師でなくても伝えたい、授乳患者への服薬説明とスキル向上～	11/3 (金・祝) 13:35～15:35	第6会場 仙台国際センター 会議棟 3F 白檀1
がん	シンポジウム27	患者さんに成果を示すがん薬剤師外来～服薬指導だけではないファーマシューティカルケアの実践～	11/4 (土) 13:35～15:35	第2会場 仙台国際センター 会議棟 2F 橘
がん	シンポジウム28	12年先を見据えた一歩進んだがん薬物療法の副作用マネジメント～副作用の早期対応を目的としたIoTの活用～	11/4 (土) 15:50～17:50	第2会場 仙台国際センター 会議棟 2F 橘
がん	シンポジウム34	地域医療連携の中で薬剤師がIMiDsを適切に管理するためのマネジメントメソッド	11/4 (土) 15:50～17:50	第4会場 仙台国際センター 会議棟 2F 桜1
がん	シンポジウム44	The progress of international exchange program in oncology pharmacy practice	11/4 (土) 9:00～11:00	第13会場 仙台国際センター 展示棟 1F 会議室4
がん	シンポジウム51	がん化学療法における薬業連携の現状と未来～新たなステップへ邁進するため我々はどうアクションすべきか～	11/5 (日) 9:00～11:00	第1会場 仙台国際センター 会議棟 2F 大ホール
がん	シンポジウム55	薬業連携の醸成はトレーシングレポートの標準化から～がん薬物療法の安心・安全を目指す東京都の取組～	11/5 (日) 13:35～15:35	第3会場 仙台国際センター 会議棟 2F 萩
がん	シンポジウム60	がんの臨床教育と次世代を担う薬剤師の育成を考える	11/5 (日) 9:00～11:00	第12会場 仙台国際センター 展示棟 1F 会議室3
がん	シンポジウム61	在宅移行にむけて緩和領域における医療安全の取り組み	11/5 (日) 13:35～15:35	第12会場 仙台国際センター 展示棟 1F 会議室3
がん	シンポジウム62	患者の痛みを取る為の2035年に向けた薬剤師像 専門的緩和ケアのための患者個別適正化緩和薬物療法戦略	11/5 (日) 9:00～11:00	第13会場 仙台国際センター 展示棟 1F 会議室4
がん	シンポジウム63	在宅がん緩和ケアにおける注射薬、医療用麻薬の供給と薬剤師・薬局のかかりつけ機能の課題	11/5 (日) 13:35～15:35	第13会場 仙台国際センター 展示棟 1F 会議室4
HIV 感染症	シンポジウム66	地域包括ケアにおける新たなチームビルディング～抗HIV薬を服用する方々とともに目指す12年のために～	11/5 (日) 13:35～15:35	第15会場 東北大学 百周年記念会館 2F 会議室

(5) 日本糖尿病療養指導士の単位取得について

本年会は、日本糖尿病療養指導士の認定資格の更新時に必要な単位として認定されます。更新申請時には、参加証明書が必要となりますので、大切に保管してください。

9. プログラム集

事前参加登録された方には、事前にご送付しております。

別途、ご希望の場合(1部3,000円)は、『総合案内』(仙台国際センター展示棟 1F ホワイエ)にて、販売します。

※直前・当日・会期終了後参加登録された方へのプログラム集の郵送は、11月中旬以降となります。

10. クローク

下記の場所・受付時間にて、クロークを設けますので、ご利用ください。なお、貴重品や傘は、お預かりできませんので、予めご了承ください。

※11月5日(日)のクロークは、大変混雑が予想されます。ご宿泊施設のクローク等もご利用いただくと幸いです。

場所・受付時間：

●仙台国際センター展示棟前

11月3日(金・祝) 7:40~19:00

11月4日(土) 7:50~19:00

11月5日(日) 8:00~16:00

11. メディカルセミナー

オンラインによる事前参加申込みを行っております。

●メディカルセミナー事前登録をされた方

セミナー参加時は、ネームカードに付随した、メディカルセミナー整理券をご準備ください。

●メディカルセミナー整理券当日配布について

当日の配布はございません。

●セミナー会場入場時のご案内

各セミナーには、整理券をお持ちの方から優先的にご入場いただきます。各会場入口にて、スタッフに整理券をお渡しいただき、お弁当をお受取りの上、ご入場ください。

整理券は、各セミナー開始後に無効となります。

整理券をお持ちでない場合でも、各セミナーの参加状況により、ご入場いただける場合がありますが、定員になり次第、入場を終了させていただきますので、予めご了承ください。

原則として、メディカルセミナー整理券の再発行はいたしません。特に各会場入場時は、対応出来かねますので、紛失などにご注意ください。

12. 駐車場

年会専用の駐車場はございません。公共交通機関での来場をお勧めいたします。

仙台地下鉄東西線が便利です。

お車で越す際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。大会で準備している駐車場はございません。

13. 託児室

お子様を同伴される参加者のために、年会期間中、託児室を開設いたします。

※事前予約制となりますので、ご予約のない場合はご利用いただけません。

14. 日本薬科機器協会、企業展示、書籍展示等

会場：仙台国際センター展示棟 1F 展示室

日時：11月3日(金・祝) 9:00~18:30

11月4日(土) 9:00~18:30

11月5日(日) 9:00~14:30

15. 会場での呼び出し

原則として、各会場内サイドスクリーンおよびアナウンス、館内放送での呼び出しは行いませんので、予めご了承ください。各施設に掲示板・伝言板を設置いたしますので、ご自由にご利用ください。

16. 年会事務局からのお願い

- ・会場では、必ず年会ネームカードをご着用ください。
- ・会場内（講演・ポスター）での写真撮影、ビデオ録画、録音はご遠慮ください。
- ・会場内では、携帯電話をマナーモードに設定いただくか、電源をお切りください。また、会場内での通話は、ご遠慮ください。
- ・各施設、指定の喫煙所以外での喫煙はご遠慮願います。

17. 優秀演題候補セッションについて

●優秀演題候補セッション

日時：11月3日（金・祝）13:35～14:35／14:35～15:35/15:50～16:50/16:50～17:50

会場：第10会場・第11会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室1・会議室2）

上記セッションの中から、優秀演題賞を決定します。

審査結果は、11月4日（土）午後に公表し、下記表彰式にて表彰を行います。

日時：11月4日（土）18:45～

会場：第1会場（仙台国際センター会議棟 2F 大ホール）

18. 年会行事

●一般社団法人日本医療薬学会第15回臨時社員総会

日時：11月4日（土）8:10～8:40

会場：第1会場（仙台国際センター会議棟 2F 大ホール）

●2023年度学会賞表彰式

日時：11月4日（土）8:50～9:40

会場：第1会場（仙台国際センター会議棟 2F 大ホール）

●2023年度日本医療薬学会賞受賞・学術賞受賞・奨励賞受賞講演

日時：11月5日（日）13:30～15:10

会場：第4会場（仙台国際センター会議棟 2F 桜1）

日本医療薬学会賞受賞講演

座長：山本 康次郎（群馬大学医学部附属病院薬剤部）

薬物相互作用の個人差に関する医療薬学研究

演者：大谷 寿一（慶應義塾大学医学部）

薬物体内動態制御と薬物療法の個別最適化を目指したリバーストランスレーショナル研究

演者：崔 古道（金沢大学附属病院薬剤部）

学術賞受賞講演

座長：石井 伊都子（千葉大学医学部附属病院薬剤部）

がん薬物療法における多職種協働による臨床薬剤業務のアウトカム評価に関する研究

演者：池末 裕明（神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部）

奨励賞受賞講演

座長：石井 伊都子（千葉大学医学部附属病院薬剤部）

抗菌薬適正使用推進による患者アウトカム向上を指向した医療薬学研究の実践

演者：岡田 直人（山口大学医学部附属病院薬剤部）

最適な薬物療法を HIV 感染症患者に提供するための臨床研究

演者：日笠 真一（兵庫医科大学病院薬剤部）

PK-PD 理論およびデータサイエンスに基づく Drug-drug/Drug-condition interaction に関する臨床薬理研究

演者：八木 達也（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

●2023年度日本医療薬学会 Postdoctoral Award 受賞講演

日時：11月5日（日） 9:00～10:40

会場：第4会場（仙台国際センター会議棟 2F 桜1）

座長：伊藤 清美（武蔵野大学薬学部）

臓器移植における免疫抑制薬の適正使用を目指したファーマコメトリクス研究

演者：糸原 光太郎（神戸大学医学部附属病院薬剤部）

精神疾患の情動・認知機能におけるグリア型グルタミン酸トランスポーターの機能的役割に関する研究

演者：内田 美月（名城大学薬学部病態解析学Ⅰ,名古屋大学医学部附属病院薬剤部）

細胞内動態制御を基盤とした核酸医薬品開発に関する研究

演者：梅村 圭祐（京都大学医学部附属病院薬剤部）

薬剤耐性による日本の医療施設における経済的負荷の検討

演者：莊司 智和（山梨大学医学部附属病院薬剤部）

頭頸部がん患者におけるトラマドールとその脱メチル化代謝物の光学異性体の血中動態解析に基づく臨床薬理研究

演者：鈴木 光路（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

膀胱がん悪液質に関連する因子に関する検討

演者：鈴木 秀隆（国立がん研究センター東病院薬剤部,国立がん研究センター先端医療開発センターバイオマーカー探索トランスレーショナルリサーチ分野）

メディケーションエラーの分析及び検証による医療安全への貢献

演者：鈴木 亮平（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院薬剤部）

Clostridioides difficile 感染マウスモデルを用いた糞中動態に基づく治療薬の有効性評価法の構築

演者：田代 渉（大分大学医学部附属病院薬剤部）

消化器外科領域における薬物療法の有効性及び安全性に関する研究

演者：中澤 孝文（千葉大学医学部附属病院薬剤部）

免疫チェックポイント阻害薬使用患者の癌種横断的レジストリの構築、ならびに治療効果・免疫関連有害事象発現の予測に関する研究

演者：松金 良祐（九州大学病院薬剤部）

●市民公開講座

「人生100年時代の健康を考える：食事と運動の最新学術研究エビデンス」

日時：11月5日（日） 13:30～15:00

会場：第14会場（東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 2F 萩ホール）

座長：三浦 昌朋（秋田大学大学院医学系研究科薬物動態学講座）

演者：野村 恭子（秋田大学医学部衛生学・公衆衛生学講座）